大学・高専機能強化支援事業（支援２：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）
【大学　一般枠、特例枠】実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F110110101713	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）
大学名	群馬大学	設置区分	国立	事業計画名	デジタル社会に貢献する群馬大学における実践的大学院教育
学校種	大学	都道府県	群馬		

1.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画（上欄：研究科等の設置等及びその準備（設置認可申請等）、下欄：教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、教育活動の充実等の取組）と取組状況及び自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
令和5年度	７月 情報学研究科博士前期課程の設置申請予定	7月 情報学研究科博士前期課程の設置申請	令和5年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	① ９月　新設研究科の運用に係る教育研究の実施準備 ② 10,1月 教育等支援体制強化のための事務補佐員の採用 ③ 12月　体制強化のための特任教授(実務家教員)の採用 ④ 12月　体制強化のための教育・研究基盤システムの増強（システムリース初年度）	① ９月　新設研究科の運用に係る教育研究の実施準備 ② 12月 教育等支援体制強化のための事務補佐員の採用 ③ 1月　体制強化のための特任教授(実務家教員)の採用 ④３月　体制強化のための教育・研究基盤システムの増強（研究室用サーバの購入）（システムリース初年度）変更承認日：令和6年3月21日	④ 12月　体制強化のための教育・研究基盤システムの増強（システムリース初年度）については３月に体制強化のための研究室用サーバの購入に変更	
令和6年度			令和6年度自己評価	【２】計画を十分には実施していない。
	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース2年目） ③　４月　組織評価のための外部評価委員会の設置	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ②　４～12月 体制強化のための電源整備等　変更承認日：令和７年３月31日 ③	②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース2年目）についてはGPUサーバを設置する予定であったが、以下の理由により機器の構成・性能について再検討が必要となった。 〇令和８年度設置予定の博士後期課程がリキュラムが令和６年12月に確定したこと 〇令和６年度に本支援基金で採用をした数理データ科学教育研究センターの３名の教員に対応した構成とすること GPUサーバの調達を令和７年度に後ろ倒しすることに伴い、サーバ室・研究室の電源整備についても令和６年度中に先に整備を進めていた10号館研究室の一部を除き、令和７年度に実施することとなった。 なお、GPUサーバを令和７年度に稼働させることで令和６年度入学生も使用可能となることから、事業実施への支障はない。 ③　４月　組織評価のための外部評価委員会の設置については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中断していた社会情報学部附属社会情報学教育研究センターアドバイザリーボードを情報学部・情報学研究科アドバイザリーボードとして令和7年度中の開催を計画しており、委員の委嘱を予定している自治体、経済団体、商工団体及び金融機関等と委員会設置に向けた打ち合わせを行った。	
令和7年度	７月 情報学研究科博士後期課程の設置申請予定	６月 情報学研究科博士後期課程の設置申請	令和7年度自己評価	【２】計画を十分には実施していない。
	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ~~②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース3年目）~~ ②　２～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース初年度）（R8.3.19承認） ③　3月 組織評価のための外部評価委員会の実施 ④　3月 体制強化のための博士学生用PCの購入（R6.3.21承認） ⑤　２～3月 体制強化のためのプロジェクター整備等（R8.3.19承認）	①　４～3月 強化された体制による教育研究の実施 ②　３月　体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース初年度） ③ ④　２月　体制強化のための博士学生用PCの購入 ⑤　２～3月 体制強化のためのプロジェクター整備等	②２～３月 中国からの部品調達が遅延し２月の納品は困難となったが、３月からリースを開始することができた。 ③　３月　　組織評価のための外部評価委員会の設置については、情報学部・情報学研究科アドバイザリーボードとして、報道機関や金融機関、経済団体、商工団体及び自治体等に委員の委嘱を予定しているが、委員の人選が難航し、先方の人事異動等もふまえる必要があったため、令和８年度上半期に開催予定である。	
令和8年度			令和8年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ~~②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース4年目）~~ ②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース２年目）（R7.3.31承認） ③　４月　体制強化のための特任教授(実務家教員)の採用 ④　３月　組織評価のための外部評価委員会の実施			
令和9年度			令和9年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ~~②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース5年目）~~ ②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース3年目）（R7.3.31承認） ③　３月　組織評価のための外部評価委員会の実施			
令和10年度			令和10年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ~~②　12月　体制強化のための教育・研究基盤システムの更新（システムリース初年度）~~ ②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース４年目）（R7.3.31承認） ③　３月　組織評価のための外部評価委員会の実施			
令和11年度			令和11年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ~~②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース2年目）~~ ②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース５年目）（R7.3.31承認） ③　４月　体制強化のための特任教授(実務家教員)の採用 ④　３月　組織評価のための外部評価委員会の実施			
令和12年度			令和12年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ~~②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース3年目）~~ ②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（更新後システムリース１年目）（R7.3.31承認） ③　３月　組織評価のための外部評価委員会の実施			
令和13年度			令和13年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ~~②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース4年目）~~ ②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース２年目）（R7.3.31承認） ③　３月　組織評価のための外部評価委員会の実施			
令和14年度			令和14年度自己評価	リストから選択してください。
	①　４～３月 強化された体制による教育研究の実施 ~~②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース5年目）~~ ②　４～３月 体制強化のための教育・研究基盤システムの維持・管理（システムリース３年目）（R7.3.31承認） ③　４月　体制強化のための特任教授(実務家教員)の採用 ④　３月　組織評価のための外部評価委員会の実施			

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	群馬大学

2.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の○の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

3.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、学部を置かない大学や新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等を踏まえた十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）

④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

⑨ 機構による事業計画の選定があった日から２年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期課程を含む。）５名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第５期中期目標期間終了時までに他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

⑫ 教員の確保・配置状況等を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑫の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の○の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
右の○の要件を満たしていない		○										

①～⑫の要件を満たしていない又は対象でない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）
②	R8年4月入学者は44名であり、入学定員充足率は0.73となった。これは、情報学部からの進学者数が想定を下回っていることが影響している。しかしながら、2次募集まで実施した結果、4月時点での入学者としては過去最多となった。また、R8年4月時点での在籍者数は96名となり、収容定員充足率は0.80となった。 R7年度においては、収容定員未充足の改善を図るため、直近の入学者増を目指したものから、数年後の入学者増を目指すものまで、種々の取り組みを実施した。 ・大学院進学セミナーを開催（6月27日） ・学部３年生への大学院進学説明会を開催（11月28日） ・大学院入試説明会を開催（夏期入試、冬季入試）（6月27日,12月5日） ・学部２～４年生新年度ガイダンスにおける大学院の紹介（先取り科目含む） ・学部1年生に対し、学部・研究科で身につけるスキルについて授業内で説明（4月11日実施） ・オープンキャンパスにおける大学院の説明（高校生・保護者対象） ・大学院リーフレットを制作・配付（大学院進学セミナー、入試説明会、オープンキャンパス等） ・高校生を対象とした学部説明会を実施する際、大学院への進学も併せて説明 ・推薦入試における、情報学部からの被推薦要件を緩和し、進学意志のある学生を広く受け入れることとした（R8推薦入試から実施） ・社会人入学の動機付けの一助となるよう、本研究科で実施している履修証明プログラムの履修者が大学院の科目等履修生となる際の、入学料等を免除することとした。 あわせて、令和８年度以降においても、下記の取り組みを行う予定である。 ・学部入学者の保護者にも進路としての大学院進学を意識付けるため、入学式後に保護者（及び入学者）を対象としたプレオリエンテーションを開催（R8年度から実施）。 ・多様な学生の獲得に繋がるよう、冬期入試における情報科学プログラムの選抜方法を変更（公表済み。R9年度入試から実施）。 ・学部入試改革による多様な学生の受け入れ １）3年次編入試験科目の見直し ２）女子枠の設定 ・学部カリキュラムの見直しを検討 ・早期卒業・早期入学の実施を検討

⑬,⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑬,⑭について	現在の状況
⑬文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。	認定を受けている
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

4.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度　の取組実績及び申請時の計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

① 地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
博士前期課程では、教育課程として企業・産業分析スキル特論、社会起業家特論、先端応用情報学特論などPBL要素を含み、実務家を非常勤講師として招く授業を計画している。一部講義は企業の協力により、交通至便なその地元支店において土日及び夜間に開講することで、社会人学生も支障なく受講可能とする。修士および博士論文の作成に当たっては、群馬県や前橋市等の地域の自治体や企業などとの共同研究に学生を参加させ、そこでの課題を研究テーマとする機会を学生に与える。これには、数理データ科学教育研究センターや次世代モビリティ社会実装研究センターでの企業とのコンソーシアムも活用する。さらに、インターンシップを充実させ、地方自治体及び連携企業・地域企業と連携して実践力を涵養する。一方、社会人学生に対しては、出身企業の情報学関連の課題を共同研究などの形で大学に持ち込ませ、これを研究テーマとして、成果を修士論文や博士論文としてまとめることにより学位を取得させることを進める。これらの共同研究等の実施により、企業からの外部資金を持続的に獲得する。	博士前期課程では、企業・産業分析スキル特論、社会起業家特論、先端応用情報学特論などを研究科共通科目として企業と連携して実施することとした。科目の担当として実務家教員を非常勤講師として採用した。 社会人学生も支障なく受講を可能とするため、野村證券高崎支店の協力により、一部講義は交通至便な高崎駅前にサテライト教室を設け、土日及び夜間に開講している。 本事業予算により採用したインターンシップ統括及び企業等連携担当に従事する特任教授（実務家教員）に外部組織との連携のさらなる推進や民間企業と大学を結ぶコーディネート役に従事いただいた。令和７年度は自治体，大学，企業を訪問し，情報学研究科の説明と共に進学について案内を行った。自治体，企業に対しては，リカレント教育の受け皿として活用してもらうことを案内し，大学に対しては研究等の継続を続けたい学生への進学先として選んでもらえるよう案内を行った。また，群馬経済同友会，前橋商工会議所へ会員企業への案内を依頼するとともに，前橋商工会議所では総会に出席し，直接，参加企業に情報学研究科の説明や進学について案内を行った。2025年度10月入学入試（社会人入試）では，業務に係る研究テーマとした金融機関の行員１名が受験し，入学する等成果を上げている。	

② 初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
初等中等教育における情報技術人材を輩出するため、共同教育学部の協力を得て、情報の教員免許を学生に取得させる体制を計画期間中に整える。学部において情報科の教職課程を、大学院において情報科専修課程の認定を計画している。現在、群馬大学では情報科の教員免許を取得させる課程がないが、それを解消する。 また、高等学校のSSH事業等に対し、群馬県内高校や栃木県内高校等で実績がある出前授業や運営指導委員等の提供を行う。小中学生に対しては、群馬大学として実施している「群馬ちびっこ大学」などで、体験学習の提供を行う。さらに、群馬大学では数理データ科学教育研究センターにおいて、STEM教育プロジェクトとして初等・中等教育に対し講師の派遣などを行っており、情報学研究科もこれに協力して、地域の初等中等教育に寄与し、プログラミング学習の実施等を提供する。	次の高等学校のSSH事業等に対し、群馬県内高校や栃木県内高校等で出前授業（出張模擬授業）の提供を行った。 【令和7年度実績】 ・SSH事業の一環として「身近なことから学ぶ経営学の世界」をテーマに模擬授業を実施【栃木高校】（栃木県） 小中学生に対しては、群馬大学として実施している「群馬ちびっこ大学」などで、体験学習の提供を行った。	

③ 女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
大学院生では博士前期・後期課程で積極的に留学生の募集を行う。このため、大学院募集要項など出願書類の英語化とWeb化を進めるとともに、入学試験の遠隔実施を可能とする。 また、社会人学生の学修を容易にするため、遠隔配信やオンデマンド配信の科目を設定した上で、来学が必要な科目については夜間開講科目を用意するなどを実施する。さらに、情報学部は社会人に対するリカレント教育として、履修証明プログラム「社会人のためのデータサイエンス」を提供し、自治体職員、金融機関等の企業人が参加しているが、これを継続発展させ、その一部科目について大学院での単位とする。これにより、このプログラムを受講した社会人が大学院に入学した際に、入学後に履修すべき単位を免除する等、大学院入学へのハードルを下げ、社会人学生の増加を図る。また、女子学生についても、県内女子高への女子在学生を同伴しての文理融合教育の説明会実施を積極的に行うなどにより、その増加を図る。	社会人に対するリカレント教育として、履修証明プログラム「社会人のためのデータ解析」を実施し、令和7年度は4名参加した。 女子学生確保のため、令和7年度は、太田女子高校（7/11）にて文理融合教育の説明会を実施し、舘林女子高校（11/20）では模擬授業を行う等、積極的に広報した。	

④ 他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
「大学の数理・データサイエンス教育強化」の協力校として群馬大学は、数理データ科学教育研究センターを中心として「ぐんま数理データサイエンス教育プログラム」を実施し、数理及びデータサイエンスに係るリテラシー教育を行い、その内容を非同期配信のe-learning教材として学習支援システムG-MOOCsなどを用いて、北関東三大学教育連携に取り組む茨城大学・宇都宮大学への提供を行っている。今後、群馬県内公私立大学・群馬高専への提供の検討を進めている。また、社会人へのリカレント教育での教材としての利用も検討中である。このデータサイエンスおよび数理教育の遠隔教材の作成に寄与することなどで、社会において実践的に活躍するための数理的思考力を持った人材の育成を進める。	北関東三大学教育連携を行っている茨城大学に対し、また、群馬県内公立大学として単位互換に関する包括協定を締結している群馬県立女子大学に対し、数理データ科学教育研究センターが作成した、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」認定のオンデマンド教材を提供した。 また、北関東三大学教育連携の一環として、「統計データ分析コンペティション」を宇都宮大学において開催し、学生13名、教員10名が参加したほか、企業2社が審査員として参画した。 リカレント教育講座「AI／デジタル技術の最先端」を開講し、38名の受講があった。	

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	群馬大学

指摘事項等に対する対応状況を記載してください。

年度	区分	指摘事項等	対応状況
令和7年度	実施状況報告書留意事項	R7年度収容定員充足率が0.72（情報学研究科研究科情報学専攻）となっている。収容定員未充足の改善に努めること。	R8年4月入学者は44名であり、入学定員充足率は0.73となった。これは、2次募集まで実施した結果であり、4月時点での入学者としては過去最多となった。また、R8年4月時点での在籍者数は96名となり、収容定員充足率は0.80となった。 R7年度においては、収容定員未充足の改善を図るため、直近の入学者増を目指したものから、数年後の入学者増を目指すものまで、種々の取り組みを実施した。 ・大学院進学セミナーを開催（6月27日） ・学部３年生への大学院進学説明会を開催（11月28日） ・大学院入試説明会を開催（夏期入試、冬季入試）（6月27日,12月5日） ・学部２～４年生新年度ガイダンスにおける大学院の紹介（先取り科目含む） ・学部1年生に対し、学部・研究科で身につけるスキルについて授業内で説明（4月11日実施） ・オープンキャンパスにおける大学院の説明（高校生・保護者対象） ・大学院リーフレットを制作・配付（大学院進学セミナー、入試説明会、オープンキャンパス等） ・高校生を対象とした学部説明会を実施する際、大学院への進学も併せて説明 ・推薦入試における、情報学部からの被推薦要件を緩和し、進学意志のある学生を広く受け入れることとした（R8推薦入試から実施） ・社会人入学の動機付けの一助となるよう、本研究科で実施している履修証明プログラムの履修者が大学院の科目等履修生となる際の、入学料等を免除することとした。 あわせて、令和８年度以降においても、下記の取り組みを行う予定である。 ・学部入学者の保護者にも進路としての大学院進学を意識付けるため、入学式後に保護者（及び入学者）を対象としたプレオリエンテーションを開催（R8年度から実施）。 ・多様な学生の獲得に繋がるよう、冬期入試における情報科学プログラムの選抜方法を変更（公表済み。R9年度入試から実施）。 ・学部入試改革による多様な学生の受け入れ １）3年次編入試験科目の見直し ２）女子枠の設定 ・学部カリキュラムの見直しを検討 ・早期卒業・早期入学の実施を検討

大学名	群馬大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－２.修士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	情報学研究科情報学専攻

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定	開設	完成年度																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	60	60	60	60	60	60	60	60	60									
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	60	60	60															
		入学者数	人	-	39	39	44															
		女子学生数	人	-	9	10	8															
		社会人学生数	人	-	1	2	1															
		留学生数	人	-	4	7	8															
	その他の学期	入学定員	人	-	0	0	0															
		入学者数	人	-	8	3																
		女子学生数	人	-	3	1																
		社会人学生数	人	-	3	1																
		留学生数	人	-	5	2																
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	60	60	60	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	47	42	44	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	12	11	8	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	4	3	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	9	9	8	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	0.78	0.70	0.73			-	-				-	-				-	-	
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	60	120	120															
		在籍者数(D)	人	-	47	86	96															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	0.78	0.72	0.80			-	-				-	-				-	-	
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	37	-	-		-	-				-	-				-	-	
		就職者数	人	-	-	34																
		進学者数	人	-	-	2																
		その他	人	-	-	1																
		進路不明	人	-	-	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	20	20	18															
		授業科目の単位数	単位	-	60	62	56															

大学名	群馬大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	2	2	2	4															
		入学者数	人	0	3	0	7															
		女子学生数	人	0	0	0	2															
		社会人学生数	人	0	1	0	1															
		留学生数	人	0	1	0	3															
	その他の学期	入学定員	人	-	0	0	0															
		入学者数	人	-	2	0																
		女子学生数	人	-	2	0																
		社会人学生数	人	-	0	0																
		留学生数	人	-	2	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	2	2	2	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	0	5	0	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	0	2	0	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	1	0	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	3	0	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.00	2.50	0.00	1.75			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	6	6	6	8															
		在籍者数(D)	人	2	4	6	13															
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.33	0.67	1.00	1.63															
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	1	1	0																
		就職者数	人	1	0	0																
		進学者数	人	0	0	0																
		その他	人	0	1	0																
		進路不明	人	0	0	0																
	大学院博士課程	満期退学者数	人	0	0	0																
		学位取得者数	人	1	1	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	0	0	0	14															
		授業科目の単位数	単位	0	0	0	20															

大学名	群馬大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

2.情報系組織の状況

２－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	39	60	60	60															
		入学者数	人	32	39	39	44															
		女子学生数	人	7	9	10	8															
		社会人学生数	人	0	1	2	1															
		留学生数	人	1	4	7	8															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	1	8	3																
		女子学生数	人	0	3	1																
		社会人学生数	人	0	3	1																
		留学生数	人	0	5	2																
	入学者合計	入学定員(A)	人	39	60	60	60	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	33	47	42	44	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	7	12	11	8	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	4	3	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	1	9	9	8	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.85	0.78	0.70	0.73			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	78	99	120	120															
		在籍者数(D)	人	73	79	88	98															
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.94	0.80	0.73	0.82			-	-				-	-			-	-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	39	32	37																
		就職者数	人	37	31	34																
		進学者数	人	2	0	2																
		その他	人	0	1	1																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	4	24	21	18															
		授業科目の単位数	単位	7	67	64	56															

大学名	群馬大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

2.情報系組織の状況

２－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	170	170	170	170															
		入学者数	人	179	174	187	187															
		女子学生数	人	54	69	57	61															
		社会人学生数	人	0	0	0	1															
		留学生数	人	0	0	1	2															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	170	170	170	170	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	179	174	187	187	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	54	69	57	61	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	1	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	0	1	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.05	1.02	1.10	1.10			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	660	700	700	700															
		編入学定員	人	10	10	10	10															
		在籍者数(D)	人	710	745	754	773															
		編入学者数	人	8	3	11	7															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.08	1.06	1.08	1.10			-	-				-	-			-	-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	135	183	151																
		就職者数	人	42	134	111																
		進学者数	人	92	39	36																
		その他	人	1	9	4																
		進路不明	人	0	1	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	24	22	24	25															
		授業科目の単位数	単位	151	154	160	138															

大学名	群馬大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	106	106	99	99															
		入学者数	人	69	87	82	91															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	18	17	27																
	入学者合計	入学定員（A）	人	106	106	99	99	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	87	104	109	91	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.82	0.98	1.10	0.92			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員（C）	人	375	375	368	361															
		在籍者数（D）	人	338	360	394	435															
		収容定員充足率（D/C）	倍	0.90	0.96	1.07	1.20			-	-				-	-			-	-		

３.大学全体の状況

３－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	379	379	386	386															
		入学者数	人	417	465	418	430															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	29	22	23																
	入学者合計	入学定員（A）	人	379	379	386	386	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	446	487	441	430	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.18	1.28	1.14	1.11			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員（C）	人	758	758	765	772															
		在籍者数（D）	人	852	903	928	920															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.12	1.19	1.21	1.19			-	-				-	-			-	-		

大学名	群馬大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－３.学士課程

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	1,098	1,098	1,100	1,100															
		入学者数	人	1,183	1,185	1,200	1,222															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員（A）	人	1,098	1,098	1,100	1,100	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	1,183	1,185	1,200	1,222	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.08	1.08	1.09	1.11			-	-			-	-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員（C）	人	4,786	4,769	4,771	4,773															
		編入学定員	人	58	58	58	58															
		在籍者数（D）	人	5,035	5,032	5,057	5,127															
		編入学者数	人	49	53	54	50															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.05	1.06	1.06	1.07															

４.外部資金の状況（全学）

年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円	2,987,420	3,111,373	3,368,496																

特記事項

・「様式2-4-1_修士」>「1.本事業対象となる情報系組織の状況」における、「1-2.修士課程」のその他の学期入学定員について、「０」は情報学研究科修士課程情報学専攻の若干名を含む。
・「様式2-4-1_b」>「2.情報系組織の状況」における、「2-1.博士課程」のその他の学期入学定員について、「０」は情報学研究科博士後期課程情報学専攻の若干名を含む。
・「様式2-4-1_b」>「2.情報系組織の状況」における、「2-2.修士課程」のその他の学期入学定員について、「０」は情報学研究科博士前期課程情報学専攻の若干名を含む。
・「様式2-4-1_b」>「3.大学全体の状況」における、「3-1.博士課程」のその他の学期入学定員について、「０」は情報学研究科博士後期課程情報学専攻、理工学府博士後期課程理工学専攻、保健学研究科博士後期課程保健学専攻、医学系研究科博士課程医科学専攻の若干名を含む。
・「様式2-4-1_b」>「3.大学全体の状況」における、「3-2.修士課程」のその他の学期入学定員について、「０」は情報学研究科博士前期課程情報学専攻、保健学研究科博士前期課程保健学専攻、医学系研究科修士課程生命医科学専攻、理工学府博士前期課程理工学専攻、食健康科学研究科修士課程食健康科学専攻の若干名を含む。